

会議録

会議の名称	社会教育委員の会議（5月定例会）会議録
開催日時	平成25年5月21日（火曜日）午後2時から4時15分まで
開催場所	保谷庁舎3階 会議室
出席者	委員：須永議長、齋藤副議長、内田委員、川崎委員、倉島委員、濱崎委員、原委員、矢野委員 （欠席）屋宮委員、操野委員、山田委員 事務局：磯崎社会教育課長、神田主査 （傍聴人1人）
議題	(1) 社会教育施策の今後のあり方について (2) 報告 その他 1 教育計画策定懇談会（5月13日）の報告
配布資料	資料1 社会教育施策の今後のあり方について（提言）第4案 資料2 社会教育委員の会議 今後の日程予定
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 会議内容の要点記録
会議内容	

○第3回臨時会の会議録を承認する。

(1) 社会教育施策の今後のあり方について

配布資料1「社会教育施策の今後のあり方について（提言）第4案」について検討し、文面の修正、加筆等を行う。

（主な意見）

○委員：

3ページの「好評な公民館講座」の「好評な」については、いろいろな意味合いがあるので言葉の使い方を吟味した方が良いのではないかと。

○委員：

「好評な」とは人気があって参加希望が多いということだろうか。

○委員：

人気がある講座ということで、いくつかの公民館で実施すると多くの人が公民館にまずは来てくれるということにはなるだろう。

○委員：

参加者数だけではなく地域づくりに役立つような有意義な内容なら、6館で調整して何か所かで実施し、市民が参加できる機会を増やすことも必要だろう。

○委員：

地域には様々な活動をしている団体があり、自分たちが社会教育として活動しているのか、福祉として活動しているのかはわからないと思う。社会教育施設を使っているから社会教育で支援をするということではないだろう。団体への支援は、団体の活動の広がりを考えて、行政分野の枠を超えた取り組みが必要だと思う。

○事務局：

地域の団体は活動分野が違っていても、その活動の中には何かの学びがあるだろう。団体への支援を考える時には、その団体の学びの過程を支援するという考えが大切だと思う。

○議長：

1ページから2ページについては、概ね内容を確定し、その他の部分については、今回出された意見に添って修正し、次回また提案したい。

(2) 報告 その他

1 教育計画策定懇談会（5月13日）の報告

○議長：

計画計画の体系イメージ図と構成案について議論した。

○議長：

以上で本日の社会教育委員の会議（5月定例会）は終了する。

※次回会議 平成25年6月3日（月曜日）午後1時15分から

